

車両仕様 概要		ST/ノーマルクラス		
項目	内容	M-2st	M-4st	GROM
		NSR TZM	NSF100 APE XRなど	HRCグロムと市販 車両で相違あり、 詳細は都度確認
電装系	メインキーの取外しの場合、キルスイッチ必須	○	○	○
	スパークプラグ・プラグキャップ・コードの変更	○	○	-
	イグニッションコイルの変更	○	○	×
	バッテリーの取外し	○	○	○
	リミッターカット・CDIユニット・電装ハーネス変更	○	○	×
	F車両のECUのセッティング変更	-	-	○
	ECU車両の純正ECU以外への交換・変更（純正ECU書き換えはNG）※下記①	-	-	○
	チャージコイル取外し	○	○	-
	フライホイールの変更・改造	×	×	×
	インナーローター含むローターKITへの変更改造	×	×	×
排気系	2stチャンバー・4stマフラーの変更	×	NSF× APE&XRは○	○
	純正品の年式違いは認める	○	○	-
吸気系	エアクリーナーBOX/フィルターの取外し	○	○	×
	ラムエア・過給BOXの使用	×	×	×
	エアファンネルの取り付け	○	○	×
	キャブレター本体の変更 ※下記②	×	NSF×/APE△	×
	キャブレターのジェット・ニードル類の変更	○	○	○
駆動系	チェーンサイズの変更	○	○	×
	前後スプロケットの変更	○	○	○
	メーター類の取外し	○	○	-
	スピードセンサー撤去後のカラー変更	○	○	○
	オイルポンプの取外し	○	-	-
	オイルフィルターの取外し	-	×	×
	サスペンション	前サスペンション機構		
・ダンパーオイル、油面の変更交換		○	○	○
・インナースプリング、カートリッジの交換		○	○	○
・イニシャルアジャスターの追加・変更		○	○	×
Fスタビライザーの追加		○	○	×
Fステアリングダンパーの追加		○	○	-
トップブリッジ変更（マシン性能差を考慮した範囲）		○	○	×
後サスペンション機構				
・サスペンションスプリングの変更		○	○	○
・ショックアブソーバーの変更		○	○	○
スイングアームの変更		×	×	×
Rサス機構の本数変更		×	×	×
社外ホイールの変更		×	×	×
ブレーキ系		ブレーキパッド・ブレーキシューの変更	○	○
	メッシュホースへの変更	○	○	○
	パッドスプリング取外し	○	○	×
	キャリパー本体の変更	×	×	×
	マスターシリンダーの変更	○	○	○
	Rマスターレスへの変更	○	○	○
	ディスク板の材質変更（純正と同等の市販購入可能な互換製品に限る）	○	○	×
	フローティングディスクへの変更	×	×	×
タイヤ	スリックタイヤ、カットスリックの使用	×	×	×

エンジン	排気量の変更	×	×	×
	救済措置として純正オーバーサイズのピストン使用まで認める	○	×	×
	エンジン内部の改造・研磨・変更	×	×	×
	トランスミッションの改造・研磨・変更	×	×	×
	クランク、コンロッド及び周辺部品（ベアリング・シール類を含む）変更・改造	×	×	×
	内圧コントローラーの取り付け	×	×	×
	キックスターターの取外し	○	○	-
	セルスターターの取外し	○	○	×
	上記キック・セルのスターターギア、及び関連部品の取外し	○	○	×
	クラッチスプリングの変更	○	○	○
	クラッチプレート・フリクション板の枚数の変更	○	○	×
	上記プレート枚数変更のためのアウターケースの変更（メーカー純正品流用）	○	○	×
	上記プレート枚数変更のためのアウターケースの変更・改造（社外）	×	×	×
	ハイカム・バルブスプリングの変更	×	×	×
	ハイコンピストンへの交換、圧縮変更に関わるもの	×	×	×
	吸排気ポートの研磨・改造、吸排気機構に関わる部品の変更・交換・改造※	×	×	×
	圧縮を上げる変更・加工・改造、等、一切の禁止			
	※サービスマニュアルに準ずる整備まで可（バルブすり合わせ、シートカット等）			
	ラジエーターの変更、改造	○	×	×
	※純正部品の入手困難な2st系の救済措置			
近年の周辺規則では交換が認められる事が多い、著しく性能差が出るものはNG				

注釈 HRC製GROMは、HRCグロムカップ車両規則、もしくはM仕様車の規則まで認める。  
市販車グロムもM仕様車の規則まで認める。（詳細確認は事務局にて）

備考① 燃料インジェクション使用車両  
燃料調整機能、点火時期調整機能、速度回転リミッター機能の解除を有する電子制御装置(フルコン・サブコン)の装着可。  
但しメーカー純正ECUの書換えは不可。またメーカー純正標準装備以外のオートシフターの使用は不可。

備考② 車両APE100、XR100MにCRF純正マフラーを使用する場合に限り、CRF100またはNSF100の純正キャブレター(PD22)の使用を認める。また、キャブレター変更に伴うインシュレーターはCRF100の純正マニーホールドに限り可とする。